

# 多様性を育む

## ダンス&美術プロジェクト

障害のあるアーティストの発掘&育成、  
ファシリテーター育成、及び発表の場づくり

このプロジェクトは、障害のある人達とない人達がお互いの創造性を触発しながら、作品制作を行っていきます。近年、アール・ブリュットと称される障害などのある方々の生来の資質が現れた作品が注目を集めていますが、ここでは現代美術の手法やアーティスト独自の制作方法を紹介しながら、あらたな作品制作に取り組みます。後期は特に視覚障害のある方々も対象にした造形のワークショップ&作品制作、また、触覚による彫刻の鑑賞ワークショップにもトライしていきます。

2021年 2022年

2021年度 後期：10月～3月

■ 会場：北区文化芸術活動拠点  
ココキタ レジデンススペース 3階 3-D

文化庁委託事業

「令和3年度障害者等による文化芸術活動推進事業  
(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

主催：文化庁 クリエイティブ・アート実行委員会

共催：TASCぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)  
<全国ワークショップ&展覧会>



※ 新型コロナウイルスの予防対策として、参加時の検温、手指消毒、マスク着用のご協力をお願い致します。

※ 感染拡大の状況により、イベントの日程変更や中止となる可能性があります。

# 美術





## ワークショップ・スケジュール

### 定期ワークショップ(後期)

現代美術の  
手法も生かした

#### 絵画ワークショップ

#### PAINTING

幼児から小学生、障害のある人達、絵画に興味のある大人達が一緒に作品作りを行います。従来の写実的手法ではなく、絵筆以外にもローラーや竹べら、スポンジ、その他の様々な道具を使うことで生まれてくる面白いマチエールや型にとらわれない抽象的な新しい表現を創り出していきます。

■日時：2022年1/8(土)、2/12(土) 13:30～15:30

■参加費(材料費込)：

障害のない人(全2回)…8,000円(1回の単発参加)…4,500円

障害のある人(全2回)…4,000円(1回の単発参加)…2,500円

■定員：10名程度 ■会場：ココキタ 3-D

■講師：西村陽平(日本女子大学名誉教授・美術家)

1947年京都市生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科卒業。1975年から1998年まで千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障害の子どもたちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞受賞。2018年3月まで日本女子大学児童学科教授。現在、日本女子大学名誉教授・美術家。

切って折って  
立ち上がる

#### 紙の造形ワークショップ Paper Works

紙には種類によって、さまざまな手ざわりがあります。今回は紙を折ったり、切ったり、また、穴を空けたりすることで平面だった紙に奥行きや高さ、輪郭などが立ち現われ、紙が空間を持つ造形として生まれ変わります。紙をどのように折り畳み、また広げるか工夫し、生まれる形を楽しみながら造形作品をつくっていきます。

■日時：2022年1/16(日)、2/5(土)、2/19(土) 11:30～14:00

2月19日以降、日程が確定次第HPにて公開いたします

■参加費(材料費込)：

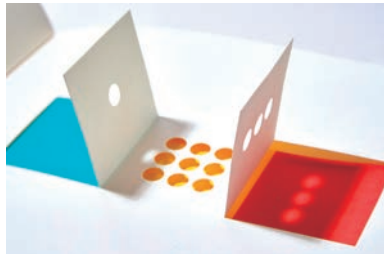
障害のない人(全3回)…12,000円(1回の単発参加)…4,500円

視覚障害のある人(全3回)…6,000円(1回の単発参加)…2,500円

■定員：10名程度 ■会場：ココキタ 3-D

■講師：駒形克己(造本作家・デザイナー)

1977年渡米、ニューヨークCBS本社などでグラフィックデザイナーとして活躍後、1983年帰国。自身の子どもの誕生をきっかけに絵本を制作。以後多数の絵本を出版。その活動は世界へと広がり「1,2,3 … KOMAGATA展」が、フランス、イタリア、メキシコ、韓国、スペインなど世界各地を巡回。2019年より「小さなデザイン 駒形克己展」が国内美術館を巡回。2020年「え!ほん展 駒形克己」が上田市立美術館にて開催。NY ADC銀賞、2000年・2010年イタリア・ホローニャRAGAZZI賞優秀賞、2006年GOOD DESIGN・ユニバーサルデザイン部門大賞。他、受賞多数。



### 2021年度 全国ワークショップ&展覧会

オンライン・トーク

「表現の生まれる時 -障がい者との造形活動をとおして-」

【オンライン・トーク】2022年2/11(金・祝) 10:00～11:30

■講師：西村陽平(日本女子大学名誉教授・美術家)

■共催：TASC ぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)

<お問合せ・申込先> TASC ぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)  
TEL: 058-233-5377 e-mail: tasc-gifu@g-kyoubun.or.jp  
https://www.tascgifu.com

### 彫刻の鑑賞ワークショップ・シリーズ

これまで、「多様性を育む美術プロジェクト」では作品を創ることを中心にワークショップを展開してきましたが、今回、初めて触覚を通じた彫刻の鑑賞ワークショップを開催します。作家はどうしてその素材を選んだのか、作り手の思いや考えはどのように形に表れているのかなど、ふれる鑑賞を通して作品の本質に迫ります。

#### ①「彫刻のおもしろさにふれる -具象からの出発」

ひとは何万年も昔から表現としてかたちをつくってきました。そして、今なお、手を動かして造形することの喜びや、素材にさわりたいという欲求に動かされ、彫刻家たちはかたちを追い続けています。第1回は、「彫刻とは何か」に焦点を当て、そのおもしろさに迫ります。彫刻史を概観し、実際の作品にさわることや対話を通じて、彫刻芸術に「ふれる」体験を深めていきます。

■日時：2022年1/23(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため、1/23(日)から延期

延期日 2022年2/5(土) 13:30～15:30

■会場：ココキタ 3-D

■講師：宮坂慎司(筑波大学芸術系助教)

筑波大学人間総合科学研究科博士後課程修了、博士(芸術学)。塑造による具象彫刻表現、日本近代彫刻史、ふれる彫刻鑑賞支援を専門とする。現在、公益社団法人日展会員としてブロンズやテラコッタ、モルタルを素材とする作品発表を行いながら、『月刊視覚障害』には「ふれるアートの“いま”と“これから”」を連載中。

#### ②「内なるかたちにふれる -抽象への展開」

美術作品は時代の変遷と共に広がりを見せ、表現は多様化していきました。彫刻においても、現代では写実的な作品から抽象的な作品まで様々です。第2回は「抽象化」に焦点を当て、作品のかたちが生まれたプロセスを辿ります。作家の話を伺いつつ作品にさわること、「石を彫る」という制作行為を追体験し、モチーフと素材の関係性が導いた抽象的なかたちを鑑賞します。

■日時：2022年2/20(日) 13:30～15:30

■会場：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 工芸室

■講師：小松俊介(筑波大学附属高校教諭)

筑波大学大学院博士後課程人間総合科学研究科芸術専攻修了、筑波大学芸術系非常勤講師。石彫を中心に制作活動と教育に携わる。石の魅力は「錘を振るって石を叩く」繰り返しにより、徐々に石にも柔らかい表情が生まれることにあると考え、現代においてどのような試みができるのかを模索している。



静かに立つ(小松俊介) ▲

#### ③「空間の芸術にふれる -「場」の探究」

美術館にはさまざまな作品が展示してあります。彫刻はその空間を彩る芸術の一つであり、その空間によって生かされているものでもあります。第3回は、長年、触覚による鑑賞の体験と研究を続けてこられた視覚障害のある半田こずえさんと共に実際の展示空間にある抽象作品にさわること、彫刻が存在感を示す「場」を体験していきます。

■日時：2022年3/19(土) 13:30～15:30

■会場：神奈川県立近代美術館 葉山

■講師：半田こずえ(明治学院大学非常勤講師)

筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後課程満期退学。博士(芸術学)。国際基督教大学在学中に訪れたアメリカの美術館で彫刻にふれて鑑賞したことをきっかけに美術に関心を寄せるようになる。フィラデルフィア美術館教育部にてインターン。研究テーマはふれる芸術鑑賞、ミュージアム・アクセシビリティ。

■鑑賞WS①②③参加費：(注:3月の鑑賞ワークショップは別途観覧料がかかる場合があります)

晴眼者(全3回)…6,000円(1回の単発参加)…2,500円

視覚障害のある人(全3回)…3,000円(1回の単発参加)…1,500円

■定員：視覚障害者、晴眼者合わせて5～6名(小学5年生以上～大人)

■特別協力：保坂健二郎(滋賀県立美術館ディレクター/館長)

東京国立近代美術館主任研究員を経て2021年より現職。フランシス・ベーコンを中心とした20世紀以降の絵画における人物表現、アール・ブリュットの歴史などを研究テーマとする。これまで、内閣府「障害者政策委員会専門委員」、厚生労働省「障害者の芸術活動支援モデル事業評価委員会」構成員、東京都「東京芸術文化評議会アール・ブリュット検討部会」専門委員などを歴任。

会場 北区文化芸術活動拠点

ココキタ レジデンススペース3階 3-D 〒114-0003 北区豊島5-3-13

新型コロナウイルス感染症の状況によって、変更や延期、中止になる場合がございます。最新情報はHP(https://muse-creative-kyo.com/caec/)をご確認ください。

お申し込み  
方法

多様性を育むダンス&美術プロジェクト<後期>

WEB  
予約

Peatix イベントページより参加費をお支払いください。  
https://peatix.com/group/8263647

▼ WEB予約以外で申し込みをご希望の方はHPでご確認ください。  
https://muse-creative-kyo.com/caec/

申込方法やイベントについて不明点がありましたら  
下記よりお問合せください。

<問合せ先> クリエイティブ・アート実行委員会

TEL: 03-6426-5182 e-mail: MuseKK@aol.com

